

PRESS RELEASE

2015 年 4 月 27 日【参考日本語訳】

アルカテル・ルーセント、Rapport™ソフトウェアを発表 企業やサービスプロバイダ向けの通信やコラボレーションサービスを簡素化

新しいソフトウェアプラットフォームは、アプリケーションにかかわらず、音声、ビデオ、およびメッセージングサービスの組み込みや統合にかかるコストや手間を大幅にカットし、既存のサービスを充実させ、新しいサービスを生み出す

【2015 年 4 月 21 日、フランス、パリ】アルカテル・ルーセント(ALU/ユーロネクスト・パリ、ニューヨーク証券取引所)は本日 Rapport™を発表しました。ソフトウェアベースのオープンプラットフォームで、大企業やサービスプロバイダが通信やコラボレーションサービスを提供するための新しくフレキシブルな方法です。

Rapport™があれば、通信ネットワークは革新的プラットフォームとなり、新しい「コンテキスト通信」を可能にします。音声、チャット、ビデオ会議、シェアリング機能といった基本的サービスが、アプリケーションやウェブサイトなど接続されている対象にかかわらず可能になります。オープンなアプリケーション・プログラミング・インターフェイス(API)やソフトウェア開発キット(SDK)を用いて、アプリケーションデベロッパーもこうしたサービスにアクセスできます。

Rapport™はシンプルな仮想化を超えたもので、一つのソフトウェアプラットフォームでクラウド全体を利用し、どのような市販の商用ハードウェアでも展開が可能です。しかも通信サービスを展開、運営するコストと手間を驚くほど軽減します。

Rapport™は、[賞を受賞した当社のボイスオーバーLTE \(VoLTE\)ソリューション](#)のベースでもある、アルカテル・ルーセント IP マルチメディア・サブシステム(IMS)ソフトウェアを完全に再設計したバージョンに基づいています。環境設定は大企業やサービスプロバイダそれぞれの要件に対応するように開発され、当社がライブネットワークでこうした課題に何年も対処してきた経験に基づいて設計されました。

アルカテル・ルーセントの IP プラットフォーム部門プレジデントのバスカー・ゴートイ(Bhaskar Gorti)は以下のように述べています。

「Rapport™によって、大企業は、IT 部門に必要な通信テクノロジーのサイロや、ベンダーが提供する企業専用の製品が不要になります。また、サービスプロバイダが、顧客により魅力的な通信サービスを提供する障害を取り除き、どんなデバイスでも、どんなネットワークでも、シームレスに配信できるようになります」

企業にとっての Rapport™

労働力の分散化と移動性、技術とアプリケーションの急速な進化、「独自のデバイスをもたらす(BYOD)」モデルへのシフトに伴い、大企業には、通信ニーズをサポートする新しいアプローチが必要です。Rapport™によって、企業は、従来の PBX や統合通信システムへの投資を抑制できます。

そのために、Rapport™は、プライベートクラウドで展開する、一つのオープンな通信フレームワークを提供し、大企業は、社員がオフィスでも移動中でも最新のサービスを受けられるように最善のアプリケーションを

プラグインできます。また、Rapport™によってアプリケーション、ウェブサイト、製品に通信サービスを構築し、企業は顧客へよりよいサービスを提供できます。こうしたアプローチで、大企業は、通信インフラストラクチャのコストを50%まで抑えることが可能で、移行して1年目でも投資リターンが期待できます。

企業向けの Rapport™は、大企業の個別要件に対応できるように設計されています。HP の業界をリードするコンバージドインフラストラクチャプラットフォームを活用しながら、プライベートクラウド環境で実行するよう設計されており、拡張可能な作業負荷に最適化します。Rapport™はまたマルチデバイスソフトクライアントおよび SDK 向けの CounterPath を含む、成長しつつある技術プロバイダのエコシステムもサポートしています。

サービスプロバイダにとっての Rapport™

Rapport™によって、一つのより迅速なクラウド通信プラットフォームで、モバイル、固定、WiFi の VoLTE のサポートが可能になり、サービスプロバイダの通信ビジネスが強化され、大幅に簡素化され、サービスを届けるための契約者一人あたりのコストが削減されます。Rapport™は、ネットワーク機能仮想化(NFV)アプローチを使い、アルカテル・ルーセントのクラウドバンドのような NFV プラットフォームで消費者と企業の双方に VoLTE や新しいサービスを速やかに提供し、契約者の需要に対してダイナミックに拡張します。

Rapport™は、デバイスよりもむしろ使用する人のプレゼンス、場所、および可用性に基づく通信サービスを提供します。サービスプロバイダは、オブジェクト、アプリケーション、およびウェブサイトと通信を組み込むことができ、ウェアラブル、コネクテッドホームやテレマティクスなど新たな小売市場を切り開きます。また、一つの Rapport™ネットワークから、アプリケーションプロバイダやウェブ企業にサービスを広げて、新しい卸売市場を追求することもできます。

Rapport™は、800 以上のデベロッパーやパートナーのオープンで活気のあるエコシステムを備えています。デベロッパーは、アプリケーションに、よりシンプルな組み込み型の通信手段を備えることで革新をスピードアップし、待ち時間感度やリアルタイム通信に悩まされることなくアイデアを開発し提供することに集中できます。

主なポイント

- Rapport™により、一つのクラウド通信プラットフォームでソフトウェアのライフサイクルマネジメントを簡素化し、コストダウンして、通信サイロを削減できます。
- Rapport™により、絶えず変化する顧客ニーズにユーザーエクスペリエンスを対応させることができます。
- Rapport™により、通信をアプリケーション、ウェブサイト、コネクテッドオブジェクトに組み込める資産に変えることができます。
- Rapport™は、仮想化ネットワーク機能を完全に分解して再構築した IMS ソフトウェアに基づいており、どの市販の(COTS)商用ハードウェア環境でも使用可能で、どの NFV プラットフォームでも動作します。
- Rapport™によって、公開 API や SDK 経由で通信機能へアクセスし、新しいサービスをより速やかに導入できます。

コメント

インターナショナル・データ・コーポレーションのシニアリサーチアナリスト、リッチ・コストロ(Rich Costello)氏は以下のように述べています。

「アルカテル・ルーセントの新しい通信プラットフォームである Rapport™は、企業が必要としていたもの、すなわちプライベートクラウドでの一つのオープン通信フレームワークを提供します。従来の PBX ベースの通信アプローチから企業のクラウド環境で提供するアプリケーションやサービスへと移行するには大変な困難が伴います。そのために、企業は新しいアプローチを必要としているだけでなく、新しいメソッドをも必要としています。Rapport™は、通信、アプリケーション、大企業の関係に対応する新しく魅力的な方法であり、通信ソリューションの新しいカテゴリーを生み出すこととなります」

ヘビー・リーディングのシニアアナリスト、ジム・ホッジズ(Jim Hodges)氏は次のように述べています。

「サービスを革新するための探求は、新しいビジネスモデルと関連するテクノロジーイネーブラーにかかっています。モバイル追加機能やモバイル利用の先を思い描き、ユーザーエクスペリエンス、効率、管理に取り組みながら、サービスプロバイダは、次世代のサービス時代に備える必要があります。サービスプロバイダ向けのアルカテル・ルーセント Rapport™のような仮想化ソリューションは、サービスプロバイダがそうした新しい要望にもっとも効率的に応えるために、重要な役割を果たします。新しいサービスやユーザーエクスペリエンス、アプリケーションを可能にするクラウド環境に通信を移行することにより、サービスプロバイダはより有利に長期的な成功を収めることができます」

アルカテル・ルーセントの最高情報責任者、リズ・テオフィル(Liz Theophile)は次のように述べています。

「多くの企業がそうであるように、当社も複数のプラットフォームを構築し、音声サービスからビデオ会議、IM、チャットまで、通信とコラボレーションのニーズをサポートしています。同時に、従業員は、ますますモバイル化され、スマートフォンやタブレットで急速に成長するアプリケーション環境に頼っており、個人的な生活は管理していますが、労働環境ではほとんど管理が不可能になっています。Rapport™は、こうしたますますアプリケーション駆動型になるビジネスカルチャーにシンクするオープンな方法で、一つのプラットフォームでこうしたニーズすべてに対応するため、複数のプラットフォームへの投資をやめることができます」

詳細については [Rapport™ホームページ](#)または [podcast](#) をご覧ください。

原文: [Alcatel-Lucent launches Rapport™ software to simplify communications and collaboration services delivery for enterprises and service providers](#)

<アルカテル・ルーセントについて>

アルカテル・ルーセント(Alcatel-Lucent)はグローバル通信の分野をリードする企業であり、IP およびクラウド・ネットワーキングの製品や革新的なソリューションを提供しています。また、サービスプロバイダとそのお客様、世界中の各種法人及び政府機関に対し、超高速ブロードバンドの無線/固定アクセスを提供しています。

アルカテル・ルーセントは、音声電話技術からデータ、ビデオ、情報の高速デジタル・デリバリーへ移行しつつある業界を牽引しています。これを支えるのはベル研究所です。ベル研究所はアルカテル・ルーセントが擁する研究所で、世界最先端の研究開発機関の一つであり、数えきれないほど多くの技術革新によりネットワーキングと通信業界の形成を担ってきました。

アルカテル・ルーセントはフランスのパリに本社を構える法人で、2014年の売上高は132億ユーロ。ユーロネクスト・パリ、ニューヨーク証券取引所に上場しています。

URL: <http://www.alcatel-lucent.com> / ブログ: <http://www.alcatel-lucent.com/blog/>

ツイッター: http://twitter.com/Alcatel_Lucent

<日本アルカテル・ルーセント株式会社について>

日本アルカテル・ルーセント株式会社は、次世代のネットワーク・サービスを中心とした固定/無線アクセス、IP、光伝送、アプリケーション、エンタープライズの事業分野で関連機器及びプロフェッショナルサービス、インテグレーション、保守を提供し、国内大手通信事業者をはじめ、各種法人、政府機関など幅広いお客様をサポートしています。

所在地: 〒141-6006 東京都品川区大崎 2-1-1 ThinkPark Tower 6F / 代表取締役社長: ニコラ・ブーベロ (Nicolas Bouverot) / 資本金: 4 億円 / URL (日本サイト): <http://www.alcatel-lucent.co.jp>

.....
本件に関するお問い合わせ先:

日本アルカテル・ルーセント株式会社
コミュニケーション部 クルザーチエ・キャロリーヌ
TEL: 03-6431-7000 FAX: 03-6431-7024
E-mail: jpmarcom@alcatel-lucent.com
.....